

「たてくろジオパークだより」の協会会員企業紹介について

当協会では、協会の活動広報として毎月「たてくろジオパークだより」を発行しております。そのなかで、ジオパーク活動を支援していただいている企業であることを会員等に広く紹介し認知していただくために、下記内容にて企業紹介を掲載しております。

近々の「たてくろジオパークだより」に貴社を掲載させていただきたく協力をお願いします。

1. 掲載内容 ー 会社、業務の紹介等（サンプル次ページ）
2. 掲載料 ー 無 料
3. 原稿仕様 ー サイズ : A4（縦） 4分の1サイズ以内
（縦14cm × 横10cm）
色 : カラー
データ形式: a i、p d f、j p g 等
4. データ送付先 ー 立山黒部ジオパーク協会 info@tatekuro.jp
5. 希望納期 ー 1か月程を目途に
6. 「たてくろジオパークだより」について
- ・月1回（月末）発行
 - ・A4カラー 4P
 - ・立山黒部ジオパーク協会ホームページに掲載
 - ・配布先 : 協会会員（個人・企業）
立山黒部ジオパーク支援自治体
エリア内公立図書館 等



直坂遺跡は、神通川が神通峡を下り富山平野に抜ける神通川右岸の舟倉段丘南端に営まれた古代の集落跡です。1972年（昭和47年）の発掘調査で、旧石器時代及び縄文時代草創期・早期・中期にわたる各時期の遺物・遺構が出土しました。

旧石器時代の層からは約2万5千から3万3千程前の多数の石刃をはじめナイフ形石器（動物の皮や肉を切ったと考えられる道具）、彫器（骨や木に溝を彫るための工具）、局部磨製石斧などが出土しています。縄文時代の層からは、6棟の竪穴住居が検出されました。

ここから出土した縄文中期の人面付き土器は、顔の表現が信州地域、土器本体の文様が北陸地域の特徴を持ち、両文化の融合を示しています。旧石器時代・縄文時代の生活や地域間交流の様子が分かる豊富な遺物・遺構の内容と重要性から、1981年（昭和56年）国の史跡に指定されました。

直坂遺跡は、立山黒部ジオパークの文化サイトに登録されています。



サイトの保護・保全のお願い！

私たちの大切な宝物であるジオ・自然・文化サイトを壊したり汚したりされませんよう保護・保全にご協力をお願いします。また、サイトが破損や汚染しているのを見かけられたら、当協会までお知らせください。

立山黒部ジオパーク協会

TEL 076-431-2089

E-mail info@tatekuro.jp



Natural
Resource
Keeping

自然を活かし、
社会を支え続ける。



無害対策と環境保全に貢献

「たてくろ」の自然・文化の宝（PBL）

株式会社 ナリキ

本社 〒930-0916 富山県新津町1-15-54
TEL 076-451-7088 (代) FAX 076-451-7009
URL http://www.nariki.com/ E-mail info@nariki.com



協会員企業のご紹介

野外道具
雑貨



Cryptomeria japonica

<クリプトメリア ジャポニカ>



CRYPTOMERIA.JAPONICA2021

〒930-0253 中新川郡立山町大窪開23

TEL 076-482-6508 FAX 076-482-6509

編集後記

先日、富山大学で、異なる学部の子3年生が混成チームを組み、協働ワークショップを通じてまちづくりなどの課題解決を目指す「全学横断PBL」という集中講義があり、協力団体の立場で参加してきました。

火山噴火の避難のために、景観と安全を両立するシェレターを作る課題では、巨大な泡の中に入ってみくりが池の水中に避難するというアイデアが発表され、若い方の柔軟な発想にとっても驚きました。ジオパーク活動の活性化にも若いみなさんの発想を活かればいいと思

ジオパーク
だよりへの
ご意見などは
こちらへ！



立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしてジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援して下さる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク

